

フラワーセンター【12月の花】

2023年12月18日

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。

いわき市フラワーセンターMAP

■案内板 ■温室 トイレ あすまや



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン
 ・熱帯果樹室、
 パパイア、バナナ、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 セラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、フルメリア
 ・冷室
 アスクレピアス

①メキシカンブッシュセージ (イングリッシュガーデン)



シソ科 宿根草 原産：メキシコ・中央アメリカ
 花びらは白色や淡いピンクで、がくからよつきりと伸びるようにつきます。がくは紫色でフェルト生地のような毛が生えて軟らかい雰囲気を持ち、花びらよりも印象に残ります。穂はきれいな紫色に見え、アメジストセージやベルベットセージの別名もあります。

②キダチアロエ (展示温室)



ユリ科 多肉植物 原産：南アフリカ
 アロエベラと並んでポピュラーなアロエです。一般的にアロエは寒さに弱いのですがキダチアロエはアロエベラよりも寒さに強いと、葉はアロエベラよりも小さく、茎が上に伸びて行くため観賞用としても栽培されています。葉はアロエベラと同じように食べられ、薬効もあります。

③ブーゲンビリア (展示温室)



オシロイバナ科 つる性低木 原産：南米
 一定の気温があれば開花するので、植物園などの温室では一年を通して花を見る事ができます。美しい色で花びらのように見えるのは苞と呼ばれる葉の一部です。花の本体は先端が開いた筒状の部分です。

④サザンカ (園内各所)



ツバキ科 常緑小高木 原産：日本
 園芸品種の花色は、白のほか紅、桃ぼかしなど濃淡はさまざまです。花の形は、一重、八重、千重、獅子咲きなど、大きさも直径10cmを超える大輪から小さなものまで多彩です。

⑤ヒイラギナンテン “チャリティー” (時計塔の脇)



メギ科 耐寒性常緑低木 原産：中国・台湾
 和風庭園の庭木として人気の品種で、チャリティーは特別な品種です。黄色の芳香のある花穂が30cm以上伸び、大変豪華です。12月頃から1月まで咲き続けます。

⑥レオノティス・レオナルス (風力の南側通路沿い・展示温室の東側)



シソ科 常緑低木 原産：南アフリカ
 樹高は2m程になり枝もたくさん出て全体的にボリュームがあり大型です。ライオンの耳に似ている為この名前が付いています。鮮やかなオレンジ色の花冠が約8cm程度の大きさで、葉の付け根に咲きます。

⑦オキザリス(冷室)



カタバミ科 多年草 原産：南アフリカ・中南米
 オキザリスはカタバミの仲間で800~850種があり、世界に広く分布しています。ロゼット状のものから低木状のもの、地中に球根をもつもの、多肉植物に近いものなど、形状はさまざまです。開花期も種により秋咲き、冬咲き、春咲き、四季咲きとさまざまです。

⑧ネリネ(冷室)



ヒガンバナ科 多年草 原産：南アフリカ
 キラキラと輝く花びらが美しいネリネ。その光輝く花姿から「ダイヤモンド・リリー」の別名を持ちます。天に向かってまっすぐに伸びて咲くキラキラとした花はとても神秘的です。花色は、赤やピンク、紫、白などで、筋が入るものもあります。